



2022 年 6 月 30 日

各 位

KOTAI バイオテクノロジーズ株式会社

**AMED によるワクチン・新規モダリティ研究開発事業への
ユニバーサル抗原ワクチン研究開発の採択について**

KOTAI バイオテクノロジーズ株式会社（本社：大阪府吹田市、代表取締役：山下和男、以下「KOTAI」 または「当社」）は、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（Japan Agency for Medical Research and Development：AMED）のワクチン開発・生産体制強化戦略関連事業である先進的研究開発戦略センター（Strategic Center of Biomedical Advanced Vaccine Research and Development for Preparedness and Response：SCARDA¹）が公募したワクチン・新規モダリティ研究開発事業に、塩野義製薬株式会社（以下「塩野義製薬」）のユニバーサル抗原ワクチン研究開発が採択されましたので、お知らせいたします。

SCARDA は、2021 年 6 月に閣議決定された「ワクチン開発・生産体制強化戦略」に基づき、平時からの研究開発・生産体制の強化を目的に、2022 年 3 月に日本医療研究開発機構（AMED）内に新設された組織です。ワクチン実用化に向け政府と一体となって戦略的な研究費のファンディングを行います。塩野義製薬は、応募課題「重症感染症等に対する感染症ワクチンの開発」に対して、「ユニバーサルサルベコウイルス*ワクチンの研究開発」で応募しました。本研究開発は、ウイルス変異の影響を受けにくいコロナユニバーサル抗原デザイン技術の確立を目指すものであり、2022 年 6 月 28 日付で研究課題として採択されました。

*サルベコウイルス亜属：コロナウイルス科ベータコロナウイルス属に属するウイルスの一群。新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）や SARS コロナウイルスはサルベコウイルス亜属に属しています。

コロナユニバーサル抗原ワクチンは、将来想定される新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）変異ウイルスや新たなパンデミックに対する備えとして期待されています。当社では、2021 年 9 月より、塩野義製薬と共同でコロナユニバーサル抗原ワクチンの抗原デザイン研究に取り組んでいます。今後は、塩野義製薬、国立感染症研究所と連携して本研究を進め、ウイルスの変異が起きにくい領域に対する中和抗体を選択的に誘導するコロナユニバーサル抗原ワクチンの研究開発に取り組むことで、高い有効性や安全性だけでなく、ウイルス変異による影響を受けにくい特徴を持ったワクチンの創製を目指します。



KOTAI は大阪大学での研究成果を基礎に、2016 年に設立されたバイオテクノロジー企業です。当社の強みである免疫情報解析技術、分子構造解析技術を SARS-CoV-2 にも応用し、パンデミックの早期終息に貢献すべく鋭意取り組んでまいります。

以上

【ユニバーサル抗原ワクチンについて】

ユニバーサル抗原ワクチンは、ウイルスの変異が起きにくい領域に対する中和抗体を選択的に誘導することの出来る抗原を用いたワクチンです。新たなパンデミックや変異株の発生に対する備えとして期待されており、コロナウイルス、インフルエンザウイルスなどに対して、研究開発が進められています。

<問い合わせ先>

KOTAI バイオテクノロジー株式会社

事業開発部長 清水

Tel: (06) 6170-5267

Email: hiroyuki.shimizu@kotai-bio.com

KOTAI バイオテクノロジーホームページ : <https://www.kotai-bio.com/jp/>

参考 :

1 : <https://www.amed.go.jp/program/list/21/index.html>